

# 外郭団体ミッション遂行評価票

# 【令和4年度取組結果】

団体名	ひびき灘開発 株式会社
-----	-------------

所管課	港湾空港局 総務課
-----	-----------

団体に対するミッション
<p>会社の設立目的である廃棄物処分事業を通じた市民生活、企業の産業活動支援を長期安定的に継続する。</p> <p>また、市と連携を図りながら、ひびきコンテナターミナル後背地の特性を生かした、土地の活用を推進する。</p> <p>さらには、これまでに培ったノウハウ（技術）の活用や、環境首都を目指す市の環境政策と連動した、資源循環・次世代エネルギー事業等への参画などを通して、響灘地区を中心とした北九州市の活性化に寄与する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>平成21年度からの5カ年計画に基づき、長期安定的な廃棄物処分場の確保、港湾・物流機能の活性化、北九州市及び地域発展の貢献、経営体制の強化と自立した組織運営を基本方針として事業を遂行しており、引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう取り組む。</p>

## ミッションに基づく中期計画

3~5年後に目指す状態	<p>主事業である産業廃棄物処分事業について、搬入量の安定的確保により健全経営を維持する。また、土地活用の推進や新規事業の創造により、収益構造の強化と発展を目指す。</p>
-------------	--

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H30	R1	R2	R3	R4		R5	R6
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
廃棄物搬入量の確保	24万トン	37万トン	23万トン	29万トン	18万トン	33万トン	23万トン	-
分譲地の売却及び賃貸	6,298万円	22,758万円	6,779万円	46,531万円	16,000万円	16,436万円	23,500万円	-

## ミッションの遂行状況の評価（令和4年度）

<p>団体における評価</p> <p>廃棄物処分事業については、更なる再資源化の推進により搬入量は減少傾向であるものの、営業活動によるスポット産業廃棄物の計画的な受入れにより前期を上回る搬入量を確保した。分譲地については、前期に引き続き分譲契約の成立により目標を達成した。</p>	<p>市の評価</p> <p>廃棄物搬入量は、目標値及び昨年度を上回る実績となっており、企業の産業活動支援に貢献していると評価できる。分譲地の売却及び賃貸実績についても、目標値を達成できており、土地の活用に貢献していると評価できる。</p>
<p>今後の課題及び見直し内容（案）</p> <p>令和5年度から開始となるJP響灘3号地共同埋立事業において、当社の有する廃棄物処分事業のノウハウを最大限に活かし、計画的な廃棄物搬入量の確保に努め、円滑な処分場運営を確立する。</p>	<p>団体への改善指導内容（案）</p> <p>引き続き、積極的な営業活動を行っていくことで、産業廃棄物の搬入量を安定的に確保することが必要である。市との連携を強化し、分譲地の売却・賃貸を推し進めるよう指導していく。</p>

## その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	-
<p>今後も産業廃棄物の搬入量は減少が予想される中で、安定的な収入の確保に向けた営業強化及び経費削減に取り組んでいるところである。また、市が目指す響灘地区へのエネルギー関連産業等の集積や、物流基盤を活かした成長産業の拠点形成に向け、市と連携した企業誘致活動を行うことで、長期的な健全経営維持に取り組んでいる。</p>	

ミッションに基づく具体的取組み（令和4年度）

目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）					
1	<p>廃棄物処分事業を通じた市民生活、企業の産業活動支援を長期安定的に継続するため、事業継続に必要な目標搬入量を確保していく。</p>				<p>産業廃棄物の今後の搬入量については、企業の廃棄物減量化の取り組み等により減少傾向になるものと予測されることから、搬入量維持にむけて、株主企業等の主要顧客への定期的なヒアリングにより信頼関係の深化を図る営業活動を行う。</p>					
	成果指標	R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	活動指標	R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績
	廃棄物搬入量	23万 トン	29万 トン	18万 トン	33万 トン	目標量維持のための廃棄物搬入企業へのヒアリング	年6社 (延べ)	年6社 (延べ)	年6社 (延べ)	年6社 (延べ)
2	<p>広大な土地を所有する強みを活かして、地元人材の雇用機会創出や経済波及効果の拡大を目指し、北九州市新成長戦略に則った「再生可能エネルギーの創出拠点形成」等に市と連携しながら取り組み、分譲地への積極的な企業誘致活動を行う。</p>				<p>北九州港の振興に資する土地分譲を行うため、港湾物流事業者への営業を行う。また、市が進める洋上風力産業の総合拠点化に向けた動きと連動し、響灘再生可能エネルギー産業推進機構（Raech）への参画事業者等を中心に、用地提供及び提案等の営業を行う。 市港湾空港局の港湾計画改定に向けた北九州港長期構想の検討に参画し、将来の土地利活用計画の検討を進める。</p>					
	成果指標	R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	活動指標	R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績
	分譲地の売却及び賃貸	6,779 万円	46,531 万円	16,000 万円	16,436 万円	① 売却収入	実績 なし	39,459 万円	10,000 万円	8,343 万円
					② 賃貸収入	6,779 万円	7,072 万円	6,000 万円	8,093 万円	